

# 第1学年 道徳

## 学習教材および学習の進め方

使用教材	教科書：「あすを生きる1」（日本文教出版）	持ち物	・教科書 ノート 筆記用具
学習の進め方	<p>&lt;確かな道徳的価値を身につけるには&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学級や学校の一員としての自覚をもち、現在ある課題や将来出会うであろうさまざまな場面について、主体的に考えましょう。</li><li>・教科書と付属のノートのほか、プリント等を使います。</li></ul>		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分のこととして考えることが大切です。「自分ならどう考えるか、どう行動するか」を常に自分に問うようにしましょう。</li><li>・友達の意見を聞きましょう。話し合いを通して、人として他者とともによりよく生きる方法をもとに考えましょう。</li><li>・さまざまな場面で主体的に判断ができるように、道徳的な価値観を身につけましょう。</li></ul>		

## 学習内容および評価について

学習計画		
	月	単 元 計 画
一 学 期	4	「サッカーの漫画を描きたい」 「人のフリみて」 「“村人 B” には…」
	5	『愛情貯金』をはじめませんか」 「さかなのなみだ」 「葉っぱの切り絵で見えた道」
	6	「ばあば」 「木の声を聴く」 「疾走、自転車ライダー」
	7	「門掃き」 「使っても大丈夫？」
	9	「ソウタとミオ」 「私らしさって？」 「震災を乗り越えて-復活した郷土芸能-」 「どうして？」
	10	「さよなら、ホストファミリー」 「違いを乗り越えて」 「バスト赤ちゃん」 「三人の乗客」
	11	「あらゆるものに神は宿っている」 「あったほうがいい？」 「ふれあい直売所」 「あふれる愛」
12	「iPS 細胞で難病を治したい」 「この声は」	
三 学 期	1	「ゆうへー生きていてくれてありがとうー」 「旗」 「裏庭での出来事」
	2	「おじいさんの 100 ドル」・ 「オーロラ・光のカーテン」 「オアシスの老人」 「私は清掃のプロになる」
	3	「「肝心」 のバスガイド」 「いつわりのバイオリン」

評価は各学期、文章評価で行います。

## 第2学年 道徳

### 学習教材および学習の進め方

使用教材	教科書：「あすを生きる2」（日本文教出版）	持ち物	・教科書 ノート 筆記用具
学習の進め方	<p>&lt;確かな道徳的価値を身につけるには&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の中堅の学年として、多面的なものの見方や考え方があることを理解し、違いを認め尊重しあいながら学習を進める。</li> <li>・教科書と付属のノートのほか、プリント等を使います。</li> </ul>		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意見をしっかりと持ちましょう。その上で、友達の見聞を聞きましょう。対話や議論を通して、人として他者とともによりよく生きる方法をともに考えましょう。</li> <li>・さまざまな場面で主体的に判断ができるように、道徳的な価値観を身につけましょう。</li> </ul>		

## 学習内容および評価について

学習計画		
	月	単 元 計 画
一 学 期	4	「おじさん役と私」 「おばあちゃんのくれた“おまじない”」 「挨拶は言葉のスキンシップ」
	5	「初心」 「五月の風—カナ—」 「五月の風—ミカ—」
	6	「リスペクト アザーズ」 「名乗り出なかった友」 「戦争を取材する」 「時を超えて —檜野で生まれたきずな—」
	7	「父の決意」 「和樹の夏祭り」
	9	「他人の靴を履いてみる」 「ヨシト」 「ネット将棋」 「樹齢七千年の杉」
	10	「自分の弱さと戦え」 「小さな工場の大きな仕事」 「上勝から世界を変える」 「美しい鳥取砂丘」
	11	「行動する建築家 坂茂」 「夜のくだもの屋」 「アフガニスタンの人々と共に」 「制服は誰のもの」
二 学 期	12	「命を見つめて—猿渡瞳さんの六百四十六日—」 「行く年、来る年」
	1	「コトコの涙」 「マークはなんのために？」 「最後のパートナー」
	2	「避難所にて」 「よみがえれ、えりもの森」 「足袋の季節」 「恋する涙」
三 学 期	3	「包む」 「きいちゃん」

評価は各学期、文章評価で行います。

## 第3学年 道徳

### 学習教材および学習の進め方

使用教材	教科書：「あすを生きる3」（日本文教出版）	持ち物	・教科書 ノート 筆記用具
学習の進め方	<p>&lt;確かな道徳的価値を身につけるには&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最高学年として、公共の精神や国際社会への意識を高め、誇りと志のある生き方を目指して、現在ある課題や将来出会うであろうさまざまな場面について、主体的に考えましょう。</li> <li>・教科書と付属のノートのほか、プリント等を使います。</li> </ul>		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のこととして考えることが大切です。あなたらしい誇りを持った生き方を考えましょう。</li> <li>・友達の見聞を聞きましょう。対話や議論を通して、人として他者とともによりよく生きる方法をともに考えましょう。</li> <li>・さまざまな場面で主体的に判断ができるように、道徳的な価値観を身につけましょう。</li> </ul>		

## 学習内容および評価について

学習計画		
	月	単元計画
一 学 期	4	「相撲を世界に」 「世界一のロッカールーム」 「あるレジ打ちの女性」
	5	「No Charity, but a Chance!」 「使い手を驚かせて魅了する」 「違うんだよ、健司」
	6	「卒業証書最後の二行」 「命のトランジットビザ」 「エリカー奇跡のいのちー」 「私も高校生」
	7	「親友と語り合った「孤独の解消」」 「新しい夏の始まり」
	9	「稲むらの火」 「命の大切さ」 「ゴリラのまねをした彼女を好きになった」 「カラフルな世界で」
	10	「二通の手紙」 「世界を動かした瞳」 「電車の中で」 「失った笑顔を取り戻す」
	11	「海のごみは「まちなか」で生まれる」 「「川端」のある暮らし」 「ちょっと寄り道を一研究者・眞鍋淑郎」 「町内会デビュー」
12	「臓器提供」 「独りを慎む」	
三 学 期	1	「マナーってなんだろう」 「星空を届けたい」 「本とペンで世界を変えよう」
	2	「生きてこそー石井筆子の生涯ー」 「塩むすび」 「一冊のノート」 「キラール・ゼブラと呼ばれて」
	3	「サトシの一票」 「希望」

評価は各学期、文章評価で行います。